

1月18日(水)に開催しました

『 福島農業・農村復興セミナーin喜多方 』

についてご紹介します。

会津農林事務所喜多方農業普及所では、会津地方の農業農村の復興のヒントを得るため、「福島農業・農村復興セミナーin喜多方」を開催しました。寒い中、110名を超える方々に参加いただきました。

【基調講演】

講師には科学ライターの松永和紀氏をお招きし、「正しい知見で放射能に打ち勝つ！」と題して講演をいただきました。食品規制値の決め方や根拠、食品の現状、報道の問題点についてお話いただきました。



(科学ライター 松永 和紀 氏の講演の様子)

【パネルディスカッション】

『喜多方発“フクシマ”から“福の島”へ風評被害を吹き飛ばせ！』をテーマとしてパネルディスカッションが行われました。



(パネルディスカッションの様子)

進行及びコメンテーターを基調講演に引き続き松永氏にお願いしました。

パネラーは、喜多方市農林課長 佐藤 健志 氏

JA 会津いいで営農部長 鈴木 幸男 氏

西会津町農業者 橋谷田 淳 氏

北塩原村農業者 伊藤 義人 氏

(株)白亜館オーナーシェフ 佐原 知恵 氏

にお願いし、それぞれの立場から、福島第一原子力発電所事故以降の影響や現状についてお話いただきました。